

プレスリリース: 2012年04月13日
トピック: 新製品情報

日本HP、「HP Converged Cloud」を発表 ハイブリッド・クラウドを強力に推進

- 日本HP社内横断の組織を強化し、お客様のエンタープライズ・レベルのクラウド・ニーズに対応 -

2012年4月13日

日本ヒューレット・パッカード株式会社

日本ヒューレット・パッカード株式会社(略称:日本HP、本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:小出 伸一)は本日、ハイブリッド・クラウド環境における構築、運用管理、保守までを可能にする単一アーキテクチャに基づいた業界初の戦略およびポートフォリオである「HP Converged Cloud」を発表します。また、クラウドビジネス強化に向けて、サーバー、ストレージ、ネットワーク、ソフトウェア、サービスの各部門を横断する「クラウド事業本部」をさらに拡充し、お客様のビジネス環境に最適化したクラウドの構築を支援していきます。

これまでも日本HPでは、次世代ITインフラ実現に向けたクラウド戦略を推進し、ITサービスの最適化を実現するプライベート・クラウド構築ソリューションを提供してきました。今回新サービス「HP Enterprise Cloud Services」(マネージド・クラウド)、「HP Cloud Services」(パブリック・クラウド)を発表しますが、これらを含む「HP Converged Cloud」は、従来型ITだけでなく、プライベート・クラウド、マネージド・クラウド、パブリック・クラウドまでをカバーするオープン・アーキテクチャに基づいているという点で、市場の他社のクラウド戦略、考え方と大きく異なります。

「HP Converged Cloud」は、業界をリードする「HP Converged Infrastructure」、「HP Converged Management and Security ソフトウェア」、「HP Converged Information」、およびOpenStack™のセキュリティが強化されたオープンソース技術をベースに構築されており、お客様に次の3つの利点を提供します。

- さまざまなハイパバイザー、オペレーティングシステム、開発環境、異機種インフラストラクチャ、拡張可能なパートナーエコシステムに対応したオープンな業界標準ベースのアプローチによる選択肢
- インフォメーション、アプリケーション、インフラストラクチャにまたがるマネジメントセキュリティ製品による信頼性
- 単一の共通アーキテクチャによる一貫性

HPソフトウェア部門チーフ・ストラテジー・オフィサー兼エグゼクティブ・バイス・プレジデントのBill Veghtelは次のように述べています。「クラウド・コンピューティングとモバイル・コネクティビティの統合は、インフラの構築方法、アプリケーションの開発方法、情報の提供方法を変革しつつあります。「HP Converged Cloud」によって、企業はパブリック、プライベート、マネージドのそれぞれのクラウドサービスを既存のITと融合し、企業変革に迅速に適応するシームレスなハイブリッド環境を構築できるようになります」。

調査により新たなアプローチの必要性が浮き彫りに

今回の発表に先立ちHPが実施した調査(*1)によると、サービスが提供される方法について、組織は大きな転換点を迎えており、IT部門の承認を得ずにクラウド製品を調達する事例が増えています。調査によると、日本を含むアジア・太平洋地域の企業の42%以上でIT部門の認可を受けていないクラウド・ソリューションが稼働している部門が存在しているほか、24パーセントもが(IT部門の承認を得ているかどうか)よくわからないと回答しています。プライベート・クラウドモデルとパブリック・クラウドモデルの利用は2020年までにほぼ倍増すると予測されており、導入を成功させるためには、それらの環境に対して複雑性やリスクを増加させることなく、これらのソリューションの導入を図ることが求められます。

「HP Converged Cloud」について

日本HPが提供するハイブリッド・クラウドサービスのポートフォリオは以下の3つの領域のサービスを含んでいます。

プライベート・クラウド

プライベート・クラウドの領域で、これまでアプライアンス製品「HP CloudSystem」を中心にプライベート・クラウドの構築やクラウド事業者のインフラとして実績を積み上げてきました。複数のハイパバイザーやOSに対応、異機種インフラ環境をサポート、インフラからアプリにわたる、インテリジェントな自動化とライフサイクル管理を実現しています。ワークロードが容量を上回った場合に追加リソースをパブリック・クラウドから提供するバースティング機能をプライベート・クラウドにおいても可能にしています。

マネージド・クラウド

マネージド・クラウドの領域においては、プライベート、パブリック・クラウドのソリューションを連携または組み合わせることで、エンタープライズのお客様のビジネス環境に最適化したクラウド基盤を、より迅速かつ効率的に実現します。

日本HPは、外部クラウドの有効活用を検討中のお客様向けに、サーバー、ストレージ、ネットワークをはじめとするコンピューティング・リソースを必要となるセキュリティやIT運用管理サービスとともにパッケージ化して提供する「HP Enterprise Cloud Service - Compute (Virtual Private Cloud)」(以下、HP ECS-Compute)の国内提供を2012年4月より開始しました。今回、日本国内のクラウドデータセンタを開設し、同期してグローバルに均一サービスを提供する複数のデータセンタを全世界に同時展開しました。グローバルにビジネス展開されるお客様が、世界複数地域/複数箇所のデータセンタを活用し、また一元管理する事を可能にします。HPは、世界各地域/各拠点で必要となるコンプライアンスや監査要求に対して考慮しており、さらに今後も継続的にクラウドデータセンタの拠点を拡大の予定です。

あわせて事業の継続性をクラウド環境上で支援するリカバリーサービスとして「HP Enterprise Cloud Service - Continuity」、コスト効率に優れた電子メール(Microsoft Exchange)を提供する「HP Enterprise Cloud Service - Messaging」(以下、HP ECS-messaging)、個々のユーザーおよびチームがMicrosoft SharePointを利用して連携しコラボレーションを促進する「HP Enterprise Cloud Service - Collaboration」(以下、HP ECS-Collaboration)、音声/マルチメディア/ユニファイド・メッセージング/プレゼンス管理/外部接続対応などユニファイド・コミュニケーションのソリューションとなる「HP Enterprise Cloud Service - Unified Communications」(Microsoft Lync)を発表しました。今後もこれらサービスのラインアップ強化を通して、お客様のクラウドの活用・実体験を加速していきます。

信頼できるITプロバイダーのクラウドサービスを活用する事で、お客様はオンデマンド利用と価格決定モデルを活用し、柔軟性の増した予算や投資を他の戦略的プロジェクトに向けることができます。またグローバルアウトソーサーとしての長年の実績を持つHPならではのサポートとして、ECSサービスと組み合わせる形で、プライベート・クラウドや従来システムを含むハイブリッドな環境に対して、総合的にITプロセス遂行/運用管理の支援も可能です。HPの同一データセンター内に従来システムやプライベート・クラウドとECSを混在・連携させる事も可能です。また個別システムや個別サービスの適用だけでなく、様々なクラウドサービスと従来型のシステム運用が組み合わせられる企業ITに対して、ITILに準拠した一貫性のあるアウトソーシングモデルにクラウドサービスを組み込んで提供する事も可能です。

マネージド・クラウドの分野では、導入支援コンサルティングサービス「Cloud Discovery Workshop」、「Application Transformation to Cloud」、「Application Modernization」も提供します。

パブリック・クラウド

パブリック・クラウド領域では5月に、「HP Cloud Services」の最初のサービスである「IaaS(Infrastructure-as-a-Service)」の提供を開始し、オンデマンドに作成可能な仮想マシン、高い拡張性を持つオンラインストレージ、およびコンテンツ配信ネットワークによるエンドユーザーへの高速なコンテンツ配信を提供します。「HP Cloud Services」は、OpenStack™に準拠しており、今後のオープンなクラウドの利用促進を加速します。開発者は数分でサービスを導入することが可能となり、その費用も使用リソース分だけで済みます。さらに開発者向けプライベート・ベータとして、MySQL用リレーショナル・データベース・サービスと、コンピュータ・インスタンス間でデータを移動可能なブロック・ストレージ・サービスを追加します。

なお、今回のポートフォリオ強化にあわせ、日本HPでは、クラウド事業本部の体制を強化倍増し、プライベート、マネージド、パブリックにまたがるすべてのクラウドソリューションをカバーし、クラウドの導入から構築、運用、サポートまでをスムーズに提供します。さらにプロバイダーはじめパートナーとの協調販売のビジネスモデルも積極的に展開していきます。

* 1: 出典 “HP Research: The Future of Cloud,” Coleman Parkes Research Ltd., February 2012.

■「HPのクラウド・コンピューティング」に関する情報は以下のURLを参照ください。

<http://h50146.www5.hp.com/solutions/cloud/index.html>

■日本HPプレスルーム

<http://www.hp.com/jp/pressroom/>

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

■ お客様からのお問い合わせ先:

カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-5749-8291

ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。
[アドビシステムズ社のウェブサイト](#)より、ダウンロード(無料)の上 ご覧ください。
